

# 水 稻 生 育 情 報

令 和 元 年 6 月 4 日

常陸太田地域農業改良普及センター

TEL 0294-80-3340

普及速報

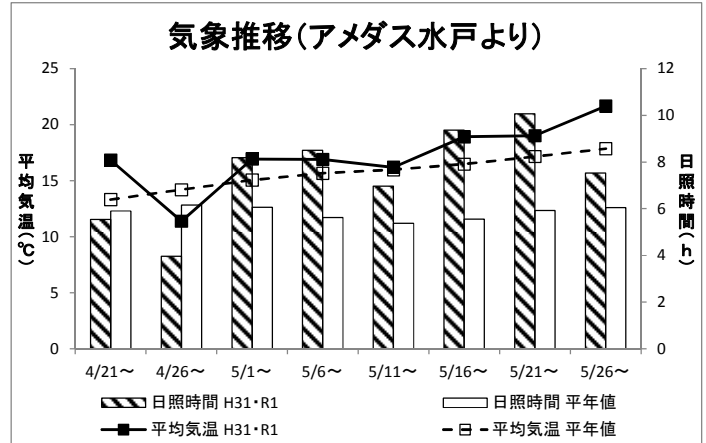
(No. 1)

## 茎数を見て、早めの中干しを心がけましょう

### 1. 水稻の生育状況（5月30日現在）

4月下旬以降の平均気温は、4/26, 27の極端な低温を除いて平年より高く推移しました。日照時間は、5月については平年比146%と平年より多く推移しています。

管内定点ほ場の調査結果によると、4月末から5月上旬移植の「コシヒカリ」は、草丈はやや低く～低く、茎数は平年並～多く、葉色は平年並、という状況です。



<水稻生育状況> (5月30日調査：下段は、平成25～29年の平均値)

| 調査地点          | 品種名   | 田植日<br>(月/日) | 草丈<br>(cm) | 茎数    |                     | 葉色    |
|---------------|-------|--------------|------------|-------|---------------------|-------|
|               |       |              |            | (本/株) | (本/m <sup>2</sup> ) | (葉色板) |
| 常陸太田市<br>磯部町  | コシヒカリ | 4/30         | 25.9       | 13.9  | 231.7               | 4.2   |
|               |       | —            | (29.2)     | —     | (224.3)             | (4.3) |
| 北茨城市<br>関本町高低 | コシヒカリ | 5/3          | 27.7       | 12.6  | 226.8               | 4.2   |
|               |       | —            | (30.2)     | —     | (188.7)             | (4.4) |

### (1) 適切な水管理を

4月下旬移植では、寒害による植え痛みが激しいほ場も見られました。また、5月上旬移植でも、例年より活着が遅く、葉色が薄い状況が確認されていましたが、現在は回復しています。

生育が順調なほ場では茎数を見て、早めの中干しを心がけましょう。また、茎数が不足しているほ場では、浅水管理で茎数確保に努めましょう。

### (2) 病害虫・雑草防除

- ①置苗はいもち病の発生源となります。早めに本田から持ち出し、処分しましょう。
- ②藻類の発生が目立つほ場が散見されます。田面を軽く干すことで発生量を減少させることができます。分けつが十分に確保できている場合は中干しを行い、分けつが不十分な場合は、2～3日おきに湛水と落水を繰り返す間断かん水を実施します。

### (3) 中干しについて

気象庁の予報(5/30発表)では、向こう1カ月の天候の見通しは、気温は高くなり、日照時間は平年並か多く、降水量は平年並か少ない見込みです。こまめに分けつを確認し、中干し開始の適期を逃さないよう注意しましょう。コシヒカリでは、茎数330本/m<sup>2</sup>(1株当たり20本前後)が適期です。

[中干し開始期の目安] ※条間30cmの場合です

- ①坪60株植え(株間18cm)の場合・・・1株 18本
- ②坪50株植え(株間22cm)の場合・・・1株 22本

## 1 中干しまでは、浅水管理で茎数確保に努める。

除草剤の効果を十分発現させた後は、初期生育「分げつ」を促進するため、浅水（2～3cm 程度）にしましょう。浅水の方が、好天の時、地温が上昇し易いため温度を確保しやすいです。

特に、「分げつ」が不良の水田は、浅水管理により地温を高めて、茎数を確保しましょう。



## 2 茎数を確保したほ場では、中干しを開始する。

水稻の「中干し」は以下の効果があります。

- 1 実が入らない無駄な茎を抑制して、穂を大きくして、大粒の米をつくり、乳白米の発生を抑える。
- 2 根を健康にする。
- 3 土壌を硬くして倒れない株にする。
- 4 収穫の時にコンバインが走りやすい。

| 栽植密度<br>(畝間×株間)        | 品種    | 坪 60 株植え    | 坪 55 株植え    | 坪 50 株植え     |
|------------------------|-------|-------------|-------------|--------------|
|                        |       | (30cm×18cm) | (30cm×20cm) | (30cm×22 cm) |
| 中干し開始の目安と<br>なる一株あたり本数 | コシヒカリ | 18 本/株      | 20 本/株      | 22 本/株       |
|                        | ふくまる  | 22 本/株      | 24 本/株      | 26 本/株       |

### ※写真はコシヒカリ



中干し適期の水田  
茎数 20 本/株 程度  
(18.5 株/m<sup>2</sup>)



中干し開始適期を過ぎた水田  
茎数 30 本/株 以上  
(18.5 株/m<sup>2</sup>)



「中干し」は、田面が硬くなり、軽くヒビ（幅 3～5 mm 程度）が入る程度に行います。  
期間は、通常 10～15 日程度です。

陸田等、湛水し難い水田では軽めの中干しにしましょう。

「中干し」後は「間断かんがい」を行います。  
中干し終了後のイネは、根の性質が変わるため、水を溜め続けると根腐れします。間断かん水を実施しましょう。  
間断灌水は、3 日間水を溜め、その後自然落水させ、3 日間水を抜く・・・を繰り返します。